

しまねの
社会教育
フォーラム
2019

主 題 「地域づくりを担う人づくり」に向き合う
“しまねの社会教育実践者”を目指して

県内各分野で地域人材を育成している実践や、広く人をつなげている関係者の話や想いから、参加者自身の活動を振り返り、さらなる当事者意識と実践意欲を高める場とします。

photo: 三瓶山の麓に広がる雲海(美郷町)

日 時

令和元年

土

11月23日
9:30-16:00

会 場

島根県立青少年の家
サン・レイク
(出雲市小境町1991-2)

オープニングトーク・講話・全体総括

志々田 まなみ 氏

(国立教育政策研究所生涯学習政策研究部総括研究官)

【テーマ】

しまねの「地域づくりを担う人づくり」を
進めるために大切にしたいこと

～「学びと活動の好循環」の観点から～

対 象

- 社会教育に関心のある方 ● 「地域づくりを担う人づくり」に関心のある方
- 学校教育関係者 ● 県・市町村社会教育担当者 等

日 程

9:00	9:30	9:40	10:30	11:50	13:00	14:30	14:50	15:50	16:00
受付	開会行事	オープニング	実践発表 ①②	昼食・休憩	意見交換	「地域づくりを担う人づくり」に活用できるプログラム紹介	講話・全体総括		閉会行事

主催 島根県教育委員会

趣 旨

県内各分野で幅広く連携しながら「地域づくりを担う人づくり」を進めている実践や参加者同士の議論を通じて、社会教育の“学び”の重要性を明らかにすることにより、参加者が「学びと活動を好循環させる」ことの大切さに気づき、現在行っている活動の質を向上させたり、さらなる当事者意識や実践意欲を高めたりする場とします。

オープニングトーク/講話・全体総括

講師の志々田先生から、国の最新情報をふまえ、島根県の「地域づくりを担う人づくり」に向き合っている多様な参加者がさらに発展・進化するために必要な「学びと活動を好循環させる」ための考え方やそのポイントを学びます。

実践発表

①“わたしのまち”で生き生きと暮らすために

江木 眞由美 氏

(浜田市立石見公民館・主事)

②「まち全体が学びの場」をめざして

石倉 美生 氏

(津和野町教育委員会・教育魅力化コーディネーター)

申込方法

■各市町村社会教育担当課へお申し込みいただくか、担当課が不明の場合は、島根県立東部・西部社会教育研修センターへ直接お申し込みください。

■昼食が必要な方は、該当欄に記入していただき、当日受付にてお支払いください。また、宿泊を希望される方は、備考欄へご記入ください。

申込用紙

※「青少年の家」への食事等の持ち込みはできません。昼食が必要な方はお申し込みください。

市町村名	フリガナ	氏 名
所属名	役職名	
連絡先 電話番号	昼食注文 (590円)	要 ・ 不要
備考	※宿泊の希望等	

＜サン・レイクでの宿泊を希望される方へ＞

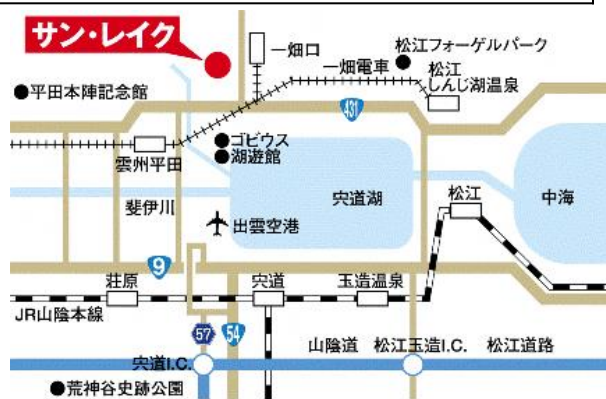
- 宿泊(前泊・後泊可)・食事は、別途料金が必要です。宿泊希望者へは、詳細につきまして、別途担当から連絡をいたします。

申込締切 10月25日(金)

※記録用として、フォーラムの様子をデジタルカメラで撮影します。

撮影した写真は当センターの広報等で使用することがあります。

ご了承ください。



島根県立東部社会教育研修センター
研修調査課(担当: 藤江)
〒691-0074 出雲市小境町1991-2
TEL 0853-67-9060 FAX 0853-69-1380
e-mail tobu_shakaikyoiku@pref.shimane.lg.jp

島根県立西部社会教育研修センター
研修調査スタッフ(担当: 中村)
〒697-0016 浜田市野原町1826-1
TEL 0855-24-9344 FAX 0855-24-9345
e-mail seibu_shakaikyoiku@pref.shimane.lg.jp